

アルコール飲料



熊本県 織月酒造(株) 『球磨焼酎を世界へ』

【主な品目】

焼酎、リキュール

【主な輸出先国・地域】

アメリカ、香港、シンガポール、欧州他

【輸出取組の概要】

- ◆ 2009年、物産協会とアメリカを視察の際、飲食店で「焼酎」の試飲をお願いしたところ、店主から取扱いたいとの要望があり、再び輸出を開始した。その後、商談会等を通じ東南アジアの飲食店向けへも輸出を開始した。
- ◆ 2013年ロサンゼルス酒類品評会において、「川辺」が最高金賞を受賞。現在、国内への出荷を広げる一方で、米国、香港、シンガポールなど13カ国に輸出している。

【取り組む際に生じた課題】

- ・当社が主販売先として位置付けしているアメリカでは、容器等の基準が異なること。
- ・焼酎を販売するにはハードリカーライセンスのある店舗しか扱えないこと。
- ・海外では、日本酒に比べ焼酎の認知度が低いこと。

【生じた課題への対応】

- ・海外での展示会などのイベントや商談会など積極的に参加しPR活動を行った。
- ・アメリカへは、日本食レストランだけでなく、日系スーパーや地元リカーショップなど定期的に営業活動を行った。
- ・地域への感謝と球磨焼酎の認知度向上のため、毎年「せんげつ祭り」を開催。来場者は、毎年5,000人を超えている。(外国人の参加も増加。)

【対応の結果】

- ・2013ロサンゼルスインターナショナルスピリッツコンペディション焼酎部門において「川辺」が最高金賞を受賞。他「無言」、「織月」が金賞を受賞。
- ・2013年アメリカのカリフォルニアで開催されたレストランショーで、リキュール「恋しそう」が人気投票1位。
- ・焼酎の認知度が向上し、現在、ニューヨークでは、飲食店50店舗及びリカーショップで取扱中。

【今後の課題・展望】

- ・アメリカや香港を中心に東南アジアや欧州まで十数カ国へ輸出している。今後は、安定した出荷量となるよう、販売先での認知向上が課題。
- ・来年の東京オリンピックや日本食ブームを追い風として、「川辺」を中心に球磨焼酎の認知度向上を図り、輸出・消費拡大に繋げていきたい。

【連絡先】 担当者名：松田篤行、TEL：0966-22-3207

【ウェブサイト】 <http://www.sengetsu.co.jp/>



「せんげつ祭り」



「イベント参加状況」



2013ロサンゼルス酒類品評会